

… 平成20年度当初予算 総括表 …

"確かに、そして力強く 明日への挑戦"

予算規模

(単位:千円)

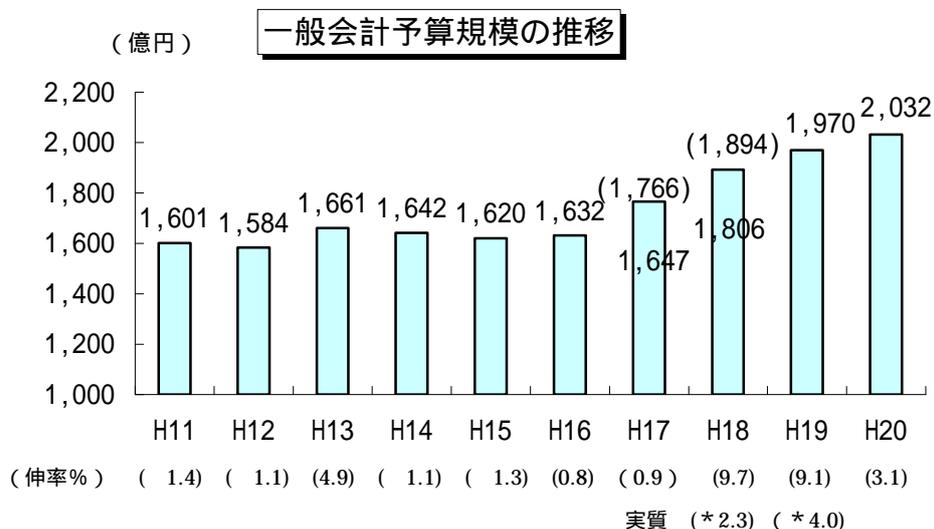
会 計 名	平成20年度	平成19年度	対前年度 増減額	対前年度 伸率(%)	
一 般 会 計	203,200,000	197,000,000	6,200,000	3.1	
特 別 会 計	国民健康保険事業	67,550,000	63,735,000	3,815,000	6.0
	事業勘定	67,321,000	63,507,000	3,814,000	6.0
	直営診療勘定	229,000	228,000	1,000	0.4
	下水道事業	21,071,000	19,075,000	1,996,000	10.5
	老人保健医療事業	3,253,000	34,013,000	30,760,000	90.4
	自動車駐車場事業	1,482,000	2,796,000	1,314,000	47.0
	介護保険事業	27,990,000	25,443,000	2,547,000	10.0
	母子寡婦福祉 資金貸付事業	244,000	253,000	9,000	3.6
	簡易水道事業	118,000	106,200	11,800	11.1
	財 産 区	98,000	231,000	133,000	57.6
	農業集落排水事業	25,000	26,800	1,800	6.7
	後期高齢者 医療事業	4,918,000	-	4,918,000	皆増
	小 計	126,749,000	145,679,000	18,930,000	13.0
	総 計	329,949,000	342,679,000	12,730,000	3.7
純 計	312,789,111	324,197,168	11,408,057	3.5	

平成20年度当初予算の特徴

歳入については、個人市民税を中心に税収の増加が見込まれるものの、扶助費など義務的経費が増加しており、引き続き厳しい財政運営が求められる。

このため、歳出については、スクラップ・アンド・ビルドの徹底や効率的な行財政運営という基本原則に立ち、歳出全般の効率化・合理化をさらに進めるとともに、限られた財源を効果的に活用し、『新市まちづくり計画』や『新世紀さがみはらプラン』の着実な推進、政令指定都市への移行を見据えた都市力の強化に視点をおいた予算編成を行った。

平成20年度の一般会計における予算規模は2,032億円、対前年度伸び率は3.1%増となっている。



*1 平成17年度の予算規模は1,647億円

1,766億円は、相模原市・津久井町・相模湖町・津久井郡広域行政組合当初予算合計額
(重複分を除く)

*2 平成18年度の予算規模は1,806億円

1,894億円は、相模原市・城山町・藤野町当初予算合計額(重複分を除く)

活力と魅力あふれる住みよいまちの実現に向けて、「新さがみはら創り」をめざすため、平成20年度は、『確かに、そして力強く 明日への挑戦』をテーマとし、次の5つの重点施策を柱として予算の重点的かつ優先的な配分に努めた。

- 1 少子高齢社会に対応するまちづくり
- 2 人と自然が共生するまちづくり
- 3 活力とにぎわいのあるまちづくり
- 4 安全で安心して暮らせるまちづくり
- 5 新市一体化のまちづくり

重要な政策課題

- * 新しい総合計画の策定に向けた取組み
- * 政令指定都市への移行に向けた取組み
(行政区画等審議会の設置、政令指定都市推進市民協議会の活動支援)
- * 基地問題への取組み
(相模総合補給廠の一部返還・共同使用の早期実現、返還4事案の協議、米軍機騒音の軽減・解消)

少子高齢社会に対応するまちづくり

- * 妊婦健康診査の公費負担回数の拡大、こんにちは赤ちゃん事業の実施、小児医療費助成の対象年齢拡大、私立幼稚園就園奨励補助金の充実、児童クラブの整備(受け入れ児童数の拡大、未設置小学校区への新設)、こどもセンターの計画的整備、放課後子ども教室事業のモデル実施
- * (仮称)教師養成塾設立に向けた取組み、特別支援教育及び少人数指導等支援事業の拡充、学校施設の環境整備(校舎大規模改造、屋内運動場改修、学校トイレ改善、学校給食施設の新設等)、(仮称)津久井ふるさと村自然体験教室の整備に向けた取組み

人と自然が共生するまちづくり

- * 『環境基本計画』・『地球温暖化対策地域推進計画』及び『(仮称)水とみどりの基本計画』の策定に向けた取組み
- * 水源環境の保全・再生に向けた取組み(津久井地域における公共下水道の整備、高度処理型合併処理浄化槽の設置促進、水源の森林づくり事業の実施)
- * 使用済み食用油のバイオディーゼル燃料化の推進

活力とにぎわいのあるまちづくり

- * 新しい『都市計画マスタープラン』の策定
- * 相模原駅周辺地区(相模総合補給廠一部返還予定地等)の土地利用計画の策定
- * 橋本駅周辺地区の市街地整備事業、市街地再開発事業の促進(相模大野駅西側地区、小田急相模原駅北口地区)
- * 新たな拠点づくりの促進(麻溝台・新磯野地域整備事業の推進、さがみ縦貫道路(仮称)相模原及び城山インターチェンジ周辺地区の土地区画整理事業の準備・調査)
- * 都市交通施設整備基金の創設
- * 小田急多摩線の延伸や新しい交通システムの実現化への取組み
- * 広域的な道路ネットワークの整備促進(さがみ縦貫道路、津久井広域道路、県道相模原町田等の広域幹線道路の早期完成に向けた取組み)

安全で安心して暮らせるまちづくり

- * 『都市防災基本計画』の策定
- * 地域防災対策の充実(防災情報メールの配信やホームページでの情報提供、避難所運営協議会の設置及び避難所運営訓練の支援)
- * さがみはら安全安心ステーションの機能強化

新市一体化のまちづくり

- * 新市の市民交流に対する支援

その他の主要施策

- * 後期高齢者医療事業の実施、特定健康診査・特定保健指導の実施、
『第4期高齢者保健福祉計画』の策定、(仮称)北地区保健福祉センターの整備に向けた取組み、(仮称)南部地区ふれあいセンターの整備、保健福祉に関する相談・支援体制の充実
- * 藤野中央公民館の整備、城山町への文化施設の整備に向けた取組み
- * 南清掃工場の建替え整備、津久井クリーンセンターの再整備に向けた取組み
- * 高度化事業(工場集団化)の促進、有害鳥獣駆除対策の強化、観光案内所の整備(相模湖駅前・藤野駅前)
- * (仮称)市営南台団地の整備
- * 救急医療体制の充実(病院群輪番制運営事業)

政令指定都市移行に向けた取組み

政令指定都市に関する調査研究や広報、情報システムの改修

経営的な視点での行財政運営の推進(都市経営ビジョンの推進)

窓口業務の民間委託、指定管理者制度の拡充

行政サービスの質の向上に向けた取組み

地方税ポータルシステムの拡充、さがみはらネットワークシステムの充実、窓口業務の土曜日開庁(第2・第4土曜日)

公共施設の計画的修繕の実施

新磯公民館・出張所の大規模改修、総合体育館の大規模改修

市債発行の抑制

市債残高を減少し、プライマリーバランスの黒字を維持

(H18決算: +131億円 H19予算: +74億円 H20予算: +52億円)

「地方公共団体財政健全化法」の施行に伴う新たな財政指標の公表や後年度への財政負担を見据え、適債事業の精査により市債発行額を抑制

財源の確保

「まちづくり交付金」や「水源環境保全・再生に係る市町村特別交付金」など、国・県の交付金等を計画的に導入

財政調整基金の確保

平成20年度末残高見込み 135億円(うち退職手当財源分21億円)

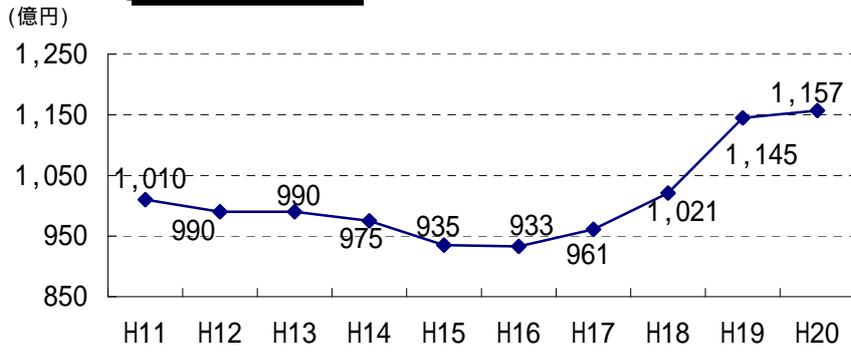
平成20年度 一般会計予算の概要

『歳入』

(単位:千円)

項 目	平成20年度	平成19年度	対前年度 増減額	対前年度 伸率(%)
市 税	115,700,000	114,500,000	1,200,000	1.0
個人市民税	47,942,156	47,249,444	692,712	1.5
法人市民税	8,422,486	8,295,193	127,293	1.5
固定資産税	43,627,116	43,180,357	446,759	1.0
その他の税	15,708,242	15,775,006	66,764	0.4
譲与税・交付金	17,179,000	17,525,000	346,000	2.0
地方特例交付金	1,022,000	1,356,000	334,000	24.6
地方交付税	3,768,000	3,000,000	768,000	25.6
国庫支出金	24,100,388	22,579,210	1,521,178	6.7
県支出金	7,839,297	7,654,334	184,963	2.4
繰入金	5,216,813	3,749,456	1,467,357	39.1
うち財政調整基金からの 取崩額	3,000,000	2,500,000	500,000	20.0
市 債	15,646,000	12,772,700	2,873,300	22.5
うち臨時財政対策債を除 いた額	10,646,000	7,472,700	3,173,300	42.5
そ の 他	17,518,502	18,219,300	700,798	3.8
合 計	203,200,000	197,000,000	6,200,000	3.1

市税収入の推移

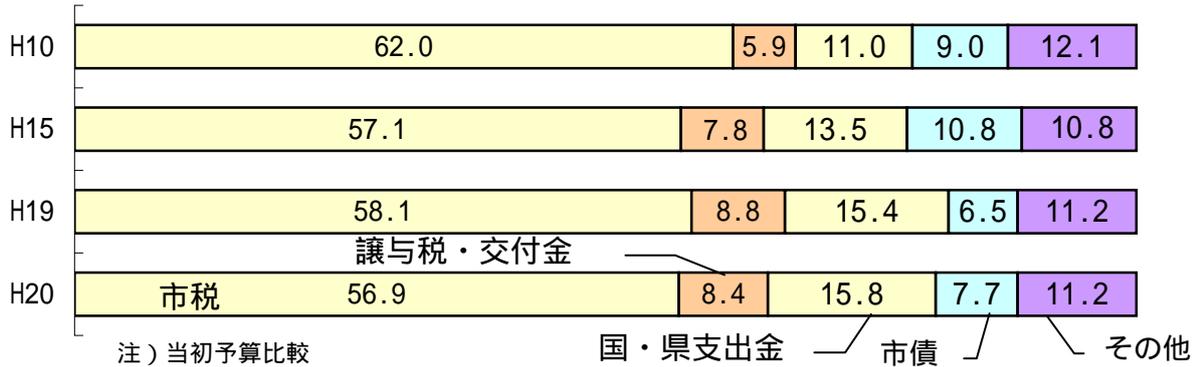


市税収入は、対前年度比12億円増の1,157億円。

注) 18年度までは決算額、19年度・20年度は当初予算額

歳入構造の推移

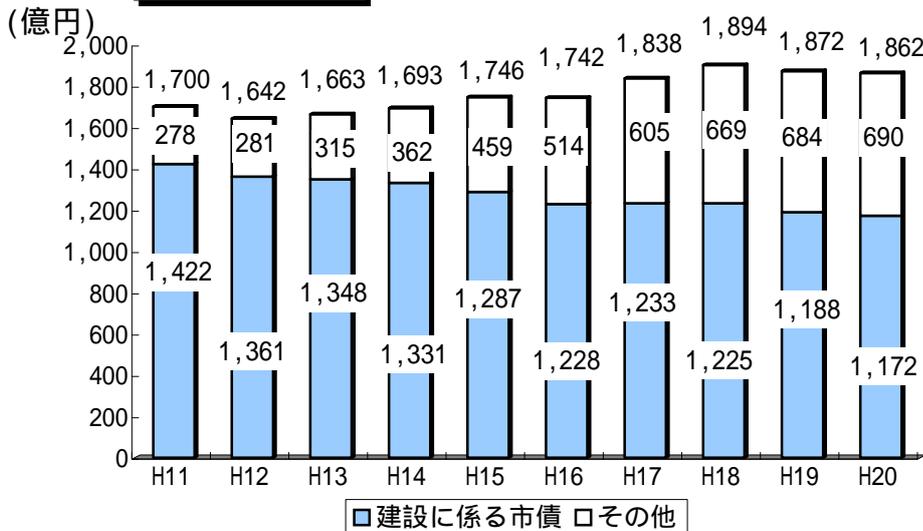
単位：%



注) 当初予算比較

市税については、個人市民税の増収見込みなどにより対前年度比12億円の増となるが、構成比では対前年度比1.2ポイントの減となる。
 譲与税・交付金は、株式等譲渡所得割交付金の減などにより対前年度比0.4ポイントの減となる。
 国・県支出金は、大規模事業に係る国の補助金や『水源環境保全・再生に係る市町村特別交付金』等の計画的な導入により、対前年度比0.4ポイントの増となる。
 市債の割合（市債依存度）は、大規模事業の実施などにより前年度比1.2ポイントの増となる。

市債残高の推移



建設に係る市債残高は減少しているが、その他の市債は増加しており、その要因は臨時財政対策債の発行によるもの。

注1) 18年度までは残高、19年度・20年度は残高見込
 注2) その他は、減税補てん債及び臨時財政対策債など

平成20年度 一般会計予算の概要

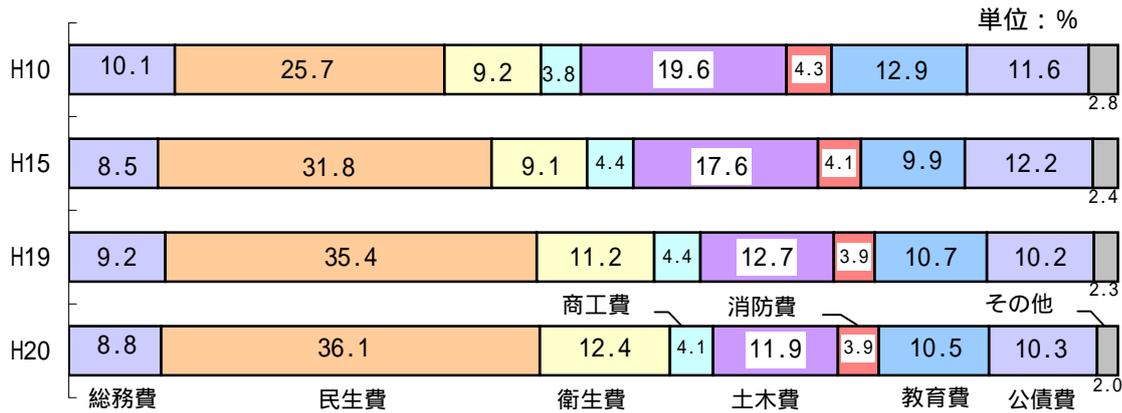
『歳出』

(単位:千円)

項 目		平成20年度	平成19年度	対前年度 増減額	対前年度 伸率(%)
目 的 別 内 訳	総 務 費	17,923,681	18,043,896	120,215	0.7
	民 生 費	73,326,593	69,677,515	3,649,078	5.2
	衛 生 費	25,108,385	22,058,252	3,050,133	13.8
	農林水産業費	1,128,363	1,076,401	51,962	4.8
	商 工 費	8,277,430	8,601,718	324,288	3.8
	土 木 費	24,150,569	25,024,746	874,177	3.5
	消 防 費	7,978,023	7,787,797	190,226	2.4
	教 育 費	21,281,163	21,024,231	256,932	1.2
	そ の 他	24,025,793	23,705,444	320,349	1.4
合 計		203,200,000	197,000,000	6,200,000	3.1

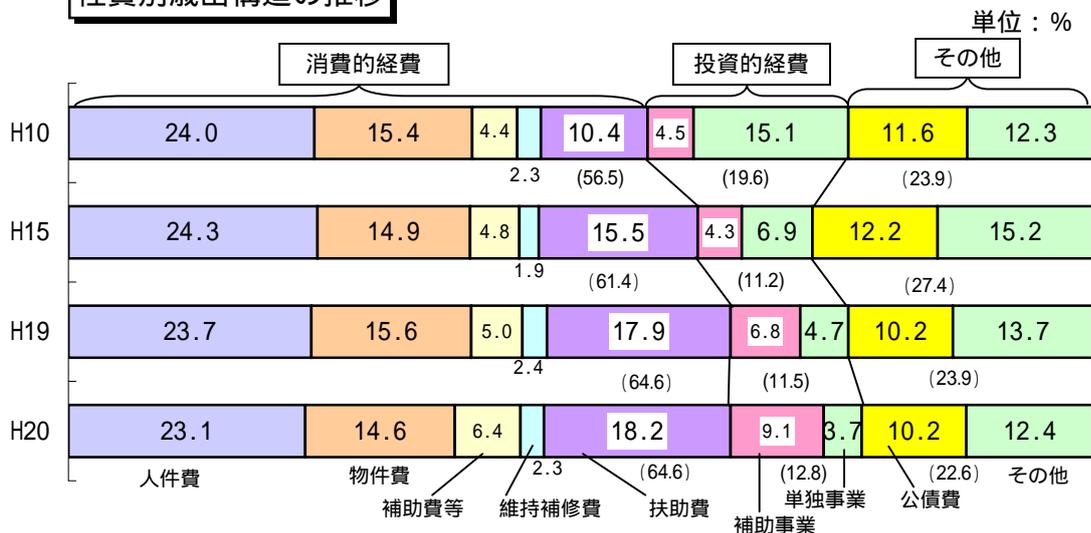
性 質 別 内 訳	消費的経費	131,247,108	127,229,752	4,017,356	3.2
	人 件 費	46,856,341	46,784,304	72,037	0.2
	物 件 費	29,629,890	30,636,289	1,006,399	3.3
	補 助 費 等	13,071,943	9,892,480	3,179,463	32.1
	維持補修費	4,713,235	4,704,202	9,033	0.2
	扶 助 費	36,975,699	35,212,477	1,763,222	5.0
	投資的経費	25,912,280	22,729,358	3,182,922	14.0
	補 助 事 業	18,455,879	13,512,527	4,943,352	36.6
	単 独 事 業	7,456,401	9,216,831	1,760,430	19.1
	そ の 他	46,040,612	47,040,890	1,000,278	2.1
公 債 費	20,805,900	20,130,500	675,400	3.4	
合 計		203,200,000	197,000,000	6,200,000	3.1

目的別歳出構造の推移



後期高齢者医療制度の創設に伴う広域連合への負担金や生活保護などの扶助費の増により、民生費が対前年度比0.7ポイントの増となり、全体の約3分の1を占めている。衛生費は、南清掃工場の建替えなどにより、対前年度比1.2ポイントの増となる。

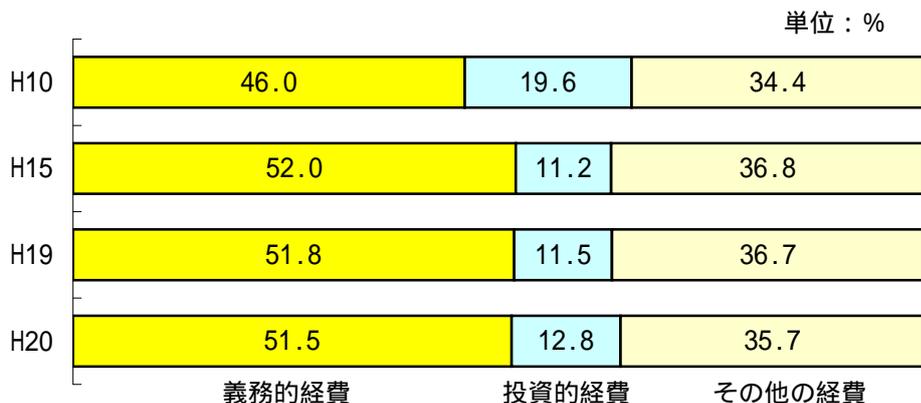
性質別歳出構造の推移



消費的経費については、人件費が0.6ポイント、物件費が1.0ポイントの減となったものの、補助費等が1.4ポイント、扶助費が0.3ポイントの増となったことにより、構成率は前年度と同じ64.6%となる。

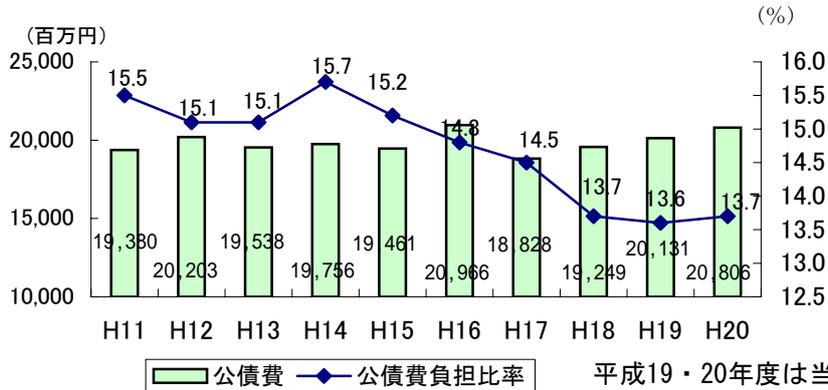
投資的経費については、補助事業が対前年度比2.3ポイント、単独事業が1.0ポイントの減となり、全体では前年度と比べ1.3ポイント増の12.8%となる。

義務的経費と投資的経費の推移



性質別経費のうち、人件費・扶助費・公債費を合計した義務的経費は、人件費の0.6ポイント減などにより、対前年度比0.3ポイントの減となる。

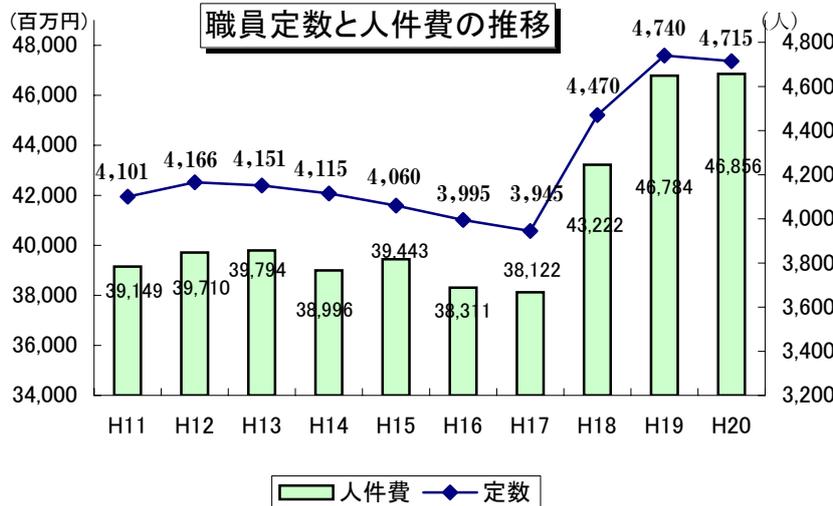
公債費と公債費負担比率の推移



公債費については、臨時財政対策債の償還額の増などにより6.8億円の増となった。

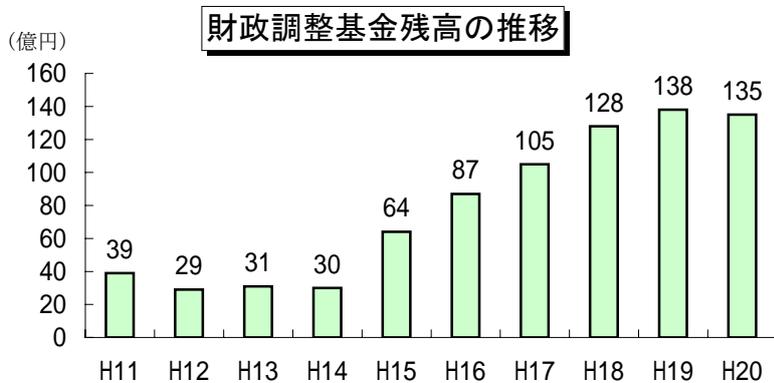
注) H12は、公共用地先行取得債、H16は減税補てん債の借換を除く実質

平成19・20年度は当初予算額
(平成18年度までは決算額)



◆人件費については、職員定数の削減(25人)を図った一方、再任用職員の増などにより対前年度比0.2%増となった。

(各年度は当初予算額)



◆平成19年度末の財政調整基金の残高は、平成18年度の決算剰余金の積立てなどにより、138億円となる見込み。

(うち退職手当財源分は19億円)

平成20年度末は、基金から

30億円を取崩し、平成19年度

の決算剰余金などの積立てに

より135億円となる見込み。

(うち退職手当財源分は21億円)

平成19・20年度は見込み額
(平成18年度までは決算額)

主要施策

(は新規事業)

本市の重要な政策課題

新しい総合計画の策定に向けた取組み

『新しい総合計画』の策定に向けた取組み	……	1,950	万円
・総合計画の「基本構想」の策定 など			

政令指定都市への移行に向けた取組み

政令指定都市への移行に向けた取組み	……	8,343	万円
・政令指定都市に関する調査研究 など			

基地問題に対する取組み

基地対策事業	……	2,271	万円
・基地返還に向けた取組み など			

重点施策

少子高齢社会に対応するまちづくり

子育て環境づくりの推進

妊婦健康診査の公費負担回数の拡大	……	2億 424	万円
・妊婦健康診査に対する公費負担回数(2回から5回へ)の拡大			
こんにちは赤ちゃん事業の実施	……	1,249	万円
・生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育てを支援			
小児医療費助成の拡大	……	16億5,160	万円
・小児医療費助成の通院対象年齢を就学前から小学校3年生まで拡大			
私立幼稚園就園奨励補助金の充実	……	8億6,752	万円
・就園奨励補助金を増額(12,000円 22,000円)			
児童クラブの整備及び再整備		1億7,431	万円
・待機児童緊急対策の実施に伴う施設整備及び津久井地域における児童クラブの設置、再整備			
こどもセンターの整備	……	2億 306	万円
・横山こどもセンターの開館 ・陽光台地区こどもセンターの建設			
放課後子ども教室事業のモデル実施	……	3,968	万円
・放課後子ども教室事業を、中央小、上鶴間小、根小屋小の3校でモデル実施			

一人ひとりを大切にしたい教育の推進

(仮称)教師養成塾設立に向けた取組み	……	147	万円
・優秀な教員の確保を図るための教師養成機関の設立準備に向けた取組み			
特別支援教育の推進	……	7,003	万円
・支援教育学習指導補助員を新たに40校に配置			
少人数指導等支援事業の拡充	……	6,228	万円
・小学校2年生の児童が多い学校への非常勤講師の配置			
学校の教育環境の整備	……	21億4,473	万円
・校舎の大規模改造 鶴園小学校ほか3校 ・給食室の整備 作の口小学校、光が丘小学校(新築準備工事)			
・校舎の増築 淵野辺東小学校			
・屋内運動場の改修 青根小学校ほか3校 ・学校トイレの改善 小学校4校、中学校5校			
・厚木基地の航空機騒音対策として、防音サッシと冷房設備を設置 鶴園小学校ほか3校			
AED(自動体外式除細動器)の全小・中学校への配備	……	842	万円
・緊急救命対策として、全小・中学校へAEDを配備			

(仮称)津久井ふるさと村自然体験教室の整備に向けた取組み ……	2,561	万円
・藤野町の旧沢井小学校を活用した、子どもたちの自然体験活動の拠点整備に向けた取組み		

人と自然が共生するまちづくり

豊かな自然環境の保全と資源の活用

『環境基本計画』・『地球温暖化対策地域推進計画』策定に向けた取組み ……	1,345	万円
・総合的な環境施策推進のための新たな環境基本計画の策定に向けた取組み ・地球温暖化対策地域推進計画の策定に向けた取組み		
地球温暖化対策の推進 ……	220	万円
・地球温暖化対策普及啓発事業 など		
『(仮称)水とみどりの基本計画』策定に向けた取組み ……	345	万円
・水とみどりの保全・再生・創出・利活用についての総合的な計画の策定		
水源環境の保全・再生に向けた取組み ……	11億2,245	万円
・津久井地域の公共下水道（汚水）の整備 ・高度処理型合併処理浄化槽の設置補助 など		
活力ある森林づくりの推進 ……	2,000	万円
・相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区である上大島地区の除間伐等の実施 など		
4R(廃棄物の発生抑制・排出抑制、再利用・再生利用)の推進 ……	11億 931	万円
・循環型社会普及啓発事業 など		
使用済み食料油のバイオディーゼル燃料化の推進 ……	442	万円
・使用済み食料油のバイオディーゼル燃料として活用する事業の基本計画の策定		

活力とにぎわいのあるまちづくり

交流拠点としての都市基盤・交通網の整備

新しい『都市計画マスタープラン』の策定に向けた取組み ……	1,000	万円
・新市における都市づくりの総合的・体系的な方針の策定に向けた取組み		
第6回区域区分見直し(線引き)に向けた取組み ……	5,500	万円
・合併に伴い一体の都市として総合的に整備・開発及び保全を行う観点から、都市計画区域等の見直しに向けた取組み		
相模原駅周辺地区のまちづくりに向けた取組み ……	1,000	万円
・相模総合補給廠一部返還予定地等の土地利用計画の策定 など		
橋本駅周辺地区の市街地整備事業等の促進 ……	2,630	万円
・都市再生緊急整備事業の促進 ・橋本6丁目2番地区優良建築物整備事業 ・橋本北口3丁目地区のまちづくり基本計画の策定 など		
相模大野駅西側地区市街地再開発事業の促進 ……	23億1,040	万円
・再開発事業に対する補助及び関連道路の整備		
小田急相模原駅北口市街地再開発事業の促進 ……	9,325	万円
・再開発事業に対する補助 など		
新たな拠点づくりの促進 ……	3,860	万円
・麻溝台・新磯野地域整備事業の推進 ・さがみ縦貫道路(仮称)相模原及び城山インターチェンジ周辺地区の土地区画整理事業の準備・調査 など		
中央本線の相模湖駅、藤野駅周辺の整備構想の検討 ……	400	万円
・相模湖駅・藤野駅周辺のまちづくりを推進するための整備構想の策定に向けた取組み		
『総合都市交通計画』の策定に向けた取組み ……	3,250	万円
・市域全体の交通体系の整備指針の策定に向けた取組み		
都市交通施設整備基金の創設 ……	3億 450	万円
・小田急多摩線延伸や新しい交通システム等の計画的整備に向けた基金の創設		
小田急多摩線の延伸に向けた取組み ……	1,010	万円
・小田急多摩線延伸の事業化に向けた調査等の実施		
新しい交通システムの実現化への取組み ……	4,800	万円
・新しい交通システムの早期導入に向けた基本計画の策定 など		

広域な道路ネットワークの整備促進	……	-	万円
・さがみ縦貫道路、津久井広域道路、県道相模原町田等の広域幹線道路の早期完成に向けた取組み			
都市計画道路の整備	……	12億1,625	万円
・都市計画道路大山水川線、相原宮下線などの整備			
・大山水川線立体交差の整備			

安全で安心して暮らせるまちづくり

地震災害に対する安全対策の強化

『都市防災基本計画』の策定	……	450	万円
・災害に強い安全なまちづくりを推進するための計画の策定			
住宅耐震化の促進	……	4,973	万円
・旧耐震基準の既存木造住宅の耐震診断・改修工事等の費用助成			
・分譲マンションの耐震化改修工事等の費用助成			
防災・防犯体制の推進			
消防力の強化に向けた取組み	……	9,124	万円
・消防活動の高度化へ対応するためのデジタル消防救急無線の整備			
・消防団の活性化及び団員確保対策の推進			
地域防災対策の充実	……	3,891	万円
・市民に対する気象情報等のメール配信やホームページでの情報提供 など			
・避難所運営協議会の設置や避難所運営訓練への助成			
さがみはら安全安心ステーションの機能強化	……	212	万円
・町田駅南口に週末（木曜～日曜）夜間に防犯活動推進員を配置			
防犯灯の設置・維持管理体制の見直しに向けた取組み	……	-	万円
・要修繕防犯灯の調査、自治会の管理区域の検討 など			

新市一体化のまちづくり

新市一体化のまちづくり

新市市民交流事業補助金	……	500	万円
・新市一体化のための交流事業への助成			

主要施策

いきいきとした高齢社会・福祉社会の創造

後期高齢者医療事業の実施	……	76億2,343	万円
・新たな高齢者医療制度である後期高齢者医療事業の実施			
特定健康診査・特定保健指導の実施	……	8億5,742	万円
・生活習慣病などの疾病を予防するため、内臓脂肪型肥満に着目した新しい検診・保健指導の実施（国民健康保険）			
『第4期高齢者保健福祉計画』の策定	……	900	万円
・介護予防への取組みや生きがいづくりの支援などを柱とした計画の策定			
地域包括支援センターの機能強化	……	6億 186	万円
・地域ケア体制の中心的な役割を持つ、地域包括支援センターの人員体制の強化 など			
精神障害者に対する施策の拡充	……	2億4,346	万円
・地域作業所等への通所経費助成の拡充			
・南部地区に精神障害者の地域活動支援センターを暫定開設			
・精神障害者の生活介護及びケアホームを整備する社会福祉法人に対し補助			
（仮称）北地区保健福祉センターの整備に向けた取組み	……	2,733	万円
・北地区における保健福祉サービスの総合的な拠点としての施設整備の基本設計			
（仮称）南部地区ふれあいセンターの整備	……	3億9,800	万円
・市民の健康保持・増進や高齢者の生きがいづくり等を支援する施設として整備			

内郷診療所の改修に向けた取組み	……	1,265	万円
・地域医療の拠点施設としての整備に向けた実施設計			
要保護・要支援母子家庭の自立支援体制の充実	……	-	万円
・母子生活支援施設の設置に向けた検討			
保健福祉に関する相談・支援体制の充実	……	-	万円
・複雑化・多様化する相談に対応する専門職の増員 など			
生涯学習・余暇活動の場の充実			
公民館施設の充実	……	7億9,788	万円
・新磯公民館の大規模改修や藤野中央公民館の整備 など			
城山町への文化施設等の整備に向けた取組み	……	2,400	万円
・多様な文化活動や学習活動の場としての、文化施設等の整備に向けた取組み			
市立美術館の検討	……	96	万円
・市民が優れた美術作品にふれる機会の創出に向けた検討			
文化財の保存・活用に向けた取組み	……	1億5,464	万円
・田名向原遺跡、勝坂遺跡及び川尻石器時代遺跡の保存・活用			
『図書館整備基本計画』の策定に向けた取組み	……	46	万円
・図書館の整備及びサービスの充実を図るための基本計画策定に向けた取組み			
総合体育館の大規模改修	……	4億 820	万円
・施設の老朽化とアスベスト対策のための改修工事及び撤去工事			
相模原麻溝公園競技場の整備	……	17億 359	万円
・健康づくり・体力づくり及び競技スポーツの拠点として整備			
魅力ある公園づくり	……	3,905	万円
・古淵鶴野森公園、林間公園の整備推進 など			
街区公園遊具の一斉改修	……	1億2,800	万円
・市民に身近な街区公園の遊具について、安全点検結果に基づき一斉改修を実施			
廃棄物の適正処理の推進			
南清掃工場の建替え整備	……	83億3,089	万円
・施設の老朽化に対応し、エネルギーの有効活用や環境への負荷の低減を図るため、平成21年度の竣工をめざし建替整備を推進			
津久井クリーンセンター再整備事業に向けた取組み	……	1,800	万円
・津久井クリーンセンターの計画的な再整備に向けた測量等の実施			
不法投棄防止対策の充実	……	4,111	万円
・不法投棄防止活動を行う市民団体とのパートナーシップ協定の締結 ・監視カメラの増設 など			
地域産業の活性化			
産業集積促進方策の推進	……	9億5,651	万円
・産業集積促進条例による奨励措置等の積極的な推進			
高度化事業（工場集団化）の促進	……	-	万円
・大野台4丁目における工業系産業用地への土地利用転換の促進			
既存工業団地への地区計画の導入	……	-	万円
・住宅建設等を制限する工業系地区計画の導入の促進			
産学連携への支援	……	228	万円
・市内中小製造業者と理工系大学等との共同・委託研究に対する経費の一部助成 など			
（仮称）小口零細企業資金の創設	……	893	万円
・市内小規模企業者への資金供給			
商店街・地域連携型事業の支援	……	150	万円
・商店街へのAED配備など、商店会が地域と連携して取り組む事業に対する支援			
有害鳥獣駆除等対策の強化	……	3,326	万円
・有害鳥獣の駆除や追い払い、防護柵設置に対する助成や地域一体で行う被害防護対策モデル事業の実施 など			
新都市農業推進法人の設立に向けた取組み	……	50	万円
・農業の担い手確保や遊休農地の有効活用など農業の活性化を担う法人の設立準備			

小原宿の活性化に向けた取組み	・・・	990	万円
・小原宿本陣と周辺施設とのネットワーク化、周辺環境の整備等による観光振興、地域活性化の推			
観光案内所の整備	・・・	3,787	万円
・相模湖・藤野駅前への観光案内所の整備			
雇用対策の推進	・・・	4,164	万円
・雇用促進対策基本調査（市内事業所で働く勤労者の実態把握など）の実施			
・ニート・フリーターなどの若者の就労相談・自立支援 など			
市民生活を支える都市基盤・交通の整備			
バス交通対策の推進	・・・	2億3,091	万円
・バス交通基本計画の策定に向けた基礎調査の実施 ・コミュニティバスの経路変更等による実証運行の延長 など			
生活道路の整備	・・・	18億5,809	万円
・道路改良や拡幅整備、通学路における歩行空間のカラー化など、安全性や利便性に配慮した道づくりの推進			
自転車対策の推進	・・・	6億 5	万円
・新たな自転車駐車場を南橋本駅西口に整備 ・自転車駐車場の施設改善 など			
公共下水道の整備	・・・	17億6,198	万円
・合流式下水道の分流式への改善 ・市街化調整区域の下水道の整備			
・津久井地域における下水道の整備（再掲）			
雨水対策の推進	・・・	22億2,719	万円
・大野台・麻溝台地区の雨水幹線整備事業			
・鳩川、八瀬川等の改修 ・道保川等の多自然川づくり など			
市営住宅の整備	・・・	2億3,325	万円
・（仮称）市営南台団地の整備 ・（仮称）市営並木団地の整備に向けた実施設計			
救急医療対策			
救急車の適正利用に向けた取組み	・・・	-	万円
・救命率の向上を図るための適正利用の啓発			
救急医療体制の充実	・・・	3億2,103	万円
・循環器系・消化器系救急患者に対応する輪番体制の確保 など			
行政サービスの質の向上			
窓口業務の土曜日開庁の実施	・・・	167	万円
・本庁舎の一部窓口において、第2・第4土曜日の半日開庁を実施（戸籍・国民健康保険等）			
電子自治体の構築に向けた取組み	・・・	2億1,894	万円
・「地方税ポータルシステム」の拡充 ・さがみはらネットワークシステムの充実 など			
指定管理者制度の拡充	・・・	-	万円
・施設の民間委託により、施設利用の活性化と市民サービスの向上を推進			
シティセールスの取組み			
『シティーセールス推進指針』に基づく取組み	・・・	60	万円
・本市の魅力を市内外に効果的・戦略的に発信する行動計画の策定や推進体制の確立			
パートナーシップによるまちづくり			
市民・行政協働運営型市民ファンド（基金）の創設	・・・	55	万円
・市民活動団体の活性化のため、市民活動への市民・企業からの寄付金と行政の財政支援による基金の創設			
協働事業提案制度の創設	・・・	182	万円
・地域課題や社会的課題の解決に向けた市民と行政の協働による事業の実施・検討			
パートナーシップ基本条例の制定に向けた取組み	・・・	214	万円
・皆で担う市民社会の実現に向けた条例の検討			
地域活性化の促進	・・・	667	万円
・自治会連合会と協働した地域活性化方策等の検討 ・自治会掲示板活用の促進など自治会活動への支援			

平成20年度9月補正予算の概要

□一般会計

総額 772,000千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
203,200,000	772,000	203,972,000	311,895	460,105

*歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主 な 内 容

1 国庫支出金	204,095	国庫補助金 204,095
2 県支出金	42,000	県補助金 42,000
3 繰入金	5,800	財産区繰入金 5,800
4 繰越金	460,105	前年度剰余金 460,105 (参考 残額 250,592)
5 市債	57,500	土木債 76,100 消防債 △18,600

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1 一般事務費 (契約課)	80,000	燃料高騰等による用品の取得価格の上昇に伴う用品調達基金への繰出金
2 資源分別回収事業・ごみ収集業務経費	10,600	津久井地域における資源回収及びごみ収集業務を旧相模原市域の制度に統合するための経費
3 合併処理浄化槽基礎調査業務委託	39,000	合併処理浄化槽 (高度処理型) 整備事業に伴う基礎調査の実施
4 道路舗装事業 (箇所指定)	17,042	市道半在家、市道陽光台75号の舗装新設工事
5 都市計画道路整備事業 (箇所指定)	289,192	都市計画道路相原大沢線・大山氷川線の用地取得のための経費
6 相模原麻溝公園競技場施設整備事業	154,800	(財)日本陸上競技連盟2種公認取得に向けての競技用及び施設管理用物品の整備
7 小学校・中学校校舎等維持補修費	84,600	老朽化による漏水及び耐震化 (緊急遮断弁装置) が必要な校舎用受水槽等の交換

□簡易水道事業特別会計

総額

27,000千円

*歳出予算

(単位：千円)

1 藤野簡易水道事業運営費	27,000	牧野中央簡易水道遠隔監視装置の整備工事ほか
---------------	--------	-----------------------

□財産区特別会計

総額

5,800千円

*歳出予算

(単位：千円)

1 一般会計繰出金 (牧野財産区)	5,800	小規模水道組合に対し、送水ポンプの交換等施設の維持管理に要する費用の一部補助
-------------------	-------	--

平成20年度9月補正予算No.2の概要

□一般会計 総額 250,000千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
203,972,000	250,000	204,222,000	0	250,000

*歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主な内容

1 繰越金

250,000

前年度剰余金 250,000
(参考：残額 592)

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1 農林水産施設災害復旧費

14,000

市有林・農道に係る復旧工事等 14,000

2 公共土木施設災害復旧費

209,000

市道・準市道に係る復旧工事等 139,320

河川・水路に係る復旧工事等 23,280

緑地に係る復旧工事等 46,400

3 文教施設災害復旧費

27,000

スポーツ施設に係る復旧工事等 27,000

○災害復旧費での対応箇所数

農林水産	公共土木	文教	合計
10件	125件	8件	143件

○補正額の積算根拠

(単位：千円)

当初予算 A	執行済額 B	今回所要額 C	不足額 A-B-C
153,000	9,154	一次対応 98,468 うち 恒久対応 295,378 393,846	△ 250,000

※ 相模湖建設課 5,623千円執行済み (6/29大雨 1件)
城山建設課 3,531千円執行済み (8/5,6集中豪雨 9件)

平成20年度12月補正予算の概要

□一般会計

総額 1, 117, 000千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
204, 222, 000	1, 117, 000	205, 339, 000	350, 642	766, 358

*歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主 な 内 容

1 地方特例交付金

466, 662

地方特例交付金 413, 662
地方税等減収補てん臨時交付金 53, 000

2 地方交付税

299, 696

普通交付税 299, 696

3 国庫支出金

205, 075

国庫負担金 190, 975
国庫補助金 14, 100

4 県支出金

117, 500

県負担金 92, 000
県補助金 25, 500

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1 政令指定都市移行準備経費

(1) 庁舎等整備費

5, 100

政令指定都市移行に伴うA区役所庁舎の基本設計のための経費

(2) 情報システム経費

70, 000

政令指定都市移行に伴う基幹システム開発委託及び電子計算組織のディスク等の増設

2 障害児者自立支援給付

368, 000

障害児者介護給付費及び自立支援医療給付（更生医療）の扶助費の増額

3 産婦人科急病診療事業

3, 900

休日の産婦人科急病患者の医療の確保を図るため、平成21年4月の事業開始に伴う設備の整備

4 がん施設検診事業

314, 540

市内協力医療機関等で実施するがん施設検診の受診者の増に伴う委託料等の増額

5 妊婦健康診査事業

20, 000

妊婦と胎児の健康管理を増進するための健康診査の受診者の増に伴う委託料等の増額

6 急傾斜地崩壊対策事業

5, 600

津久井町寺沢地区が対策地区に指定されたことにより、県事業費の2割を市が負担するもの

7 消防団詰所・車庫整備費

19, 300

さがみ縦貫道路の整備に伴い、城山消防団第3分団第3部の詰所、車庫及び防火水槽等を仮移転するための経費

8 消防水利整備費

7, 600

*繰越明許費の設定

(単位：千円)

1 政令指定都市移行準備経費（庁舎等整備費）

5, 100

2 （仮称）北地区保健福祉センター整備事業

27, 000

A区役所を（仮称）北地区保健福祉センターとの複合施設として整備することが、年度途中において決定したため

*債務負担行為の設定

1 資源分別回収事業中間処理業務委託

限度額 5, 102, 200千円

期 間 平成20年度から平成28年度まで

資源分別回収事業の委託化に伴い、中間処理業務について、施設整備期間を含め9年間の債務負担行為を設定するもの

2 指定管理経費

限度額 17, 042, 188千円（総額）

期 間 平成20年度から指定期間終了年度まで

指定管理者の指定に伴い、各施設の管理業務について、指定期間終了までの債務負担行為を設定するもの

□国民健康保険事業特別会計（事業勘定）

総額 41,000千円

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

- | | |
|------------|--------|
| 1 一般事務費 | 30,686 |
| 2 前期高齢者納付金 | 4,314 |

医療制度改正に伴うシステム改修経費
前期高齢者の保険者間の財源調整にかかる納付金に不足が生じるため

□自動車駐車場事業特別会計

*債務負担行為の設定

- | | |
|----------|------------------|
| 1 指定管理経費 | |
| 限度額 | 1,101,507千円 |
| 期間 | 平成20年度から平成23年度まで |

指定管理者の指定に伴い、各施設の管理業務について、指定期間終了までの債務負担行為を設定するもの

□後期高齢者医療事業特別会計

総額 23,000千円

*歳出予算

(単位：千円)

- | | |
|---------|--------|
| 1 一般事務費 | 23,000 |
|---------|--------|

国の特別対策実施等に伴うシステム修正及び特別徴収仮徴収額通知の発送に係る経費
--

平成20年度1月補正予算の概要

□一般会計（第4号）

総額 138,900千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
205,339,000	138,900	205,477,900	0	138,900

*歳入予算

(単位：千円)

主 な 内 容

1 財産収入

138,900

財産売払収入	138,900
--------	---------

*歳出予算

1 雇用対策事業

2,200

就職支援センター緊急相談窓口の開設	
-------------------	--

2 中小企業経営安定対策事業

23,000

中小企業事業資金融資にかかる利子補給及び信用保証料の補助枠の拡大	
----------------------------------	--

3 中小企業景気対策事業

257,000

中小企業景気対策特別融資にかかる利子補給及び信用保証料の補助枠の拡大	
------------------------------------	--

4 道路維持補修事業

42,000

来年度予定していた道路維持補修事業の前倒し発注	
-------------------------	--

5 道路改良事業

20,000

来年度予定していた道路改良事業の前倒し発注	
-----------------------	--

6 市債未償還金利子

△ 171,700

7 市債借入償還事務経費

△ 33,600

*繰越明許費の設定

1 道路維持補修工事

36,400

(上矢部24号維持補修工事ほか2)

2 道路改良事業

12,000

(市道新戸42号ほか1道路改良事業)

*債務負担行為の設定

1 市民会館維持補修費

限度額：29,458千円

期間：平成20～21年度

2 桂北公民館施設維持補修費

限度額：20,279千円

期間：平成20～21年度

□下水道事業特別会計（第1号）

総額

231,000千円

*歳入予算

(単位：千円)

1 国庫支出金

115,500

2 市債

115,500

*歳出予算

1 公共下水道整備補助事業

338,000

来年度予定していた公共下水道整備補助事業の前倒し発注	
----------------------------	--

2 市債償還元金

△ 107,000

*繰越明許費の設定

1 公共下水道整備補助事業

202,800

(御嶽地区雨水幹線ほか3)

平成20年度3月補正予算の概要

□一般会計

総額

835,000千円

(単位：千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
205,477,900	835,000	206,312,900	1,036,705	△ 201,705

*歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主 な 内 容 (単位：千円)

1	配当割交付金	△ 220,000	配当割交付金 △220,000
2	国有提供施設等所在市町村助成交付金	△ 109,546	国有提供施設等所在市町村助成交付金 △105,413 施設等所在市町村調整交付金 △4,133
3	使用料及び手数料	△ 105,108	道路占用料 18,880 証明閲覧謄本手数料 △16,212 一般廃棄物処理手数料 △119,215
4	国庫支出金	865,270	生活保護費負担金 △112,500 総務管理費補助金 216,677 都市計画総務費補助金 90,225 市街地開発費補助金 493,740 街路事業費補助金 93,945 公園整備費補助金 63,330
5	県支出金	△ 4,617	児童福祉費負担金 △16,226 身体障害者福祉費補助金 △27,208 児童総務費補助金 33,713
6	諸収入	142,598	施設利用料預り金返還金 104,028 資源売払収入 47,900
7	市債	266,847	一般単独事業債 20,000 社会福祉施設整備事業債 133,000 一般公共事業債 124,600 一般補助施設整備等事業債 106,700

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1	児童扶養手当	△ 82,420	
2	放課後児童健全育成事業	△ 116,760	
3	生活保護費	△ 150,000	
4	公民館整備事業	△ 153,085	
5	相模大野駅周辺市街地整備事業	760,940	西側地区市街地再開発事業補助金 246,000 西側地区市街地再開発事業負担金 514,940
6	こどもセンター用地購入事業	278,100	公社からの買戻し 陽光台こどもセンター 1,000㎡
7	自転車駐車場用地購入事業	347,670	公社からの買戻し 779㎡
8	公園用地購入事業	478,370	公社からの買戻し 2公園 3,577㎡ (古淵鶴野森公園、勝坂遺跡公園)
9	道路用地購入事業	704,310	公社からの買戻し 7路線 2,108㎡ (市道4路線、都計道3路線)
10	産業集積促進基金積立金	650,000	基金現在高見込み 1,371,162千円(H20年度末現在)
11	市街地整備基金積立金	696,800	基金現在高見込み 2,202,000千円(H20年度末現在)

*継続費の補正

1	防災行政用同報無線統合整備事業(平成20年度～21年度)		
	総額 460,000千円 →456,750千円		事業の進捗に伴う総事業費、年割額、財源の変更
2	一般廃棄物最終処分場覆土事業(平成20年度～21年度)		
	総額 388,000千円 →333,000千円		事業の進捗に伴う総事業費、年割額、財源の変更
3	(仮称)市営南台団地整備(1工区)事業(平成20年度～21年度)		
	総額 1,956,000千円 →1,939,000千円		事業の進捗に伴う総事業費、年割額、財源の変更
4	総合体育館改修事業(平成20年度～21年度)		
	総額 2,700,000千円 →2,408,000千円		事業の進捗に伴う総事業費、年割額、財源の変更

* 繰越明許費の補正

(単位：千円)

1	交通円滑化事業 (二本松小学校入口交差点用地購入事業ほか1)	145,561	移転補償物件の撤去に日時を要したため
2	道路用地購入事業 (奈良井森戸山用地購入事業ほか1)	34,071	地権者との交渉等に日時を要したため
3	水路復旧費	5,000	県施工の調査業務の完了が見込めないため
4	準用河川鳩川改修事業	302,971	事前の工法選定作業等に日時を要したため
5	小田急相模原駅周辺市街地整備事業 (北口B地区市街地再開発事業補助金)	68,000	組合の設立認可申請に日時を要したため
6	都市計画道路等整備事業 (大山氷川線道路改良工事ほか2)	300,547	地権者との交渉等に日時を要したため
7	消防団詰所・車庫整備費 (相模湖消防団第2分団)	31,914	国有財産の譲与に日時を要したため
8	農林水産施設災害復旧費 (串川中学校北側斜面地)	34,897	事前の工法選定作業等に日時を要したため
9	公共土木施設災害復旧費 (金丸緑地ほか12)	90,121	事前の工法選定作業等に日時を要したため

* 債務負担行為の設定

(追加分) ・ 公共床の取得に係る賃借料

限度額 都市整備公社の借入金
2,938,000千円及びこの利子
期間 平成20年度～27年度

都市整備公社による公共床の取得に係る借入金に対し、賃借料の完済までの債務負担行為を設定するもの

・ 相原宮下線道路改良事業

限度額 1,820,000千円
期間 平成20年度～25年度

J R 横浜線との立体交差部分の整備に伴い、債務負担行為を設定するもの

・ 東林ふれあいセンター指定管理経費

限度額 112,500千円
期間 平成20年度～23年度

指定管理者の指定に伴い、施設の管理業務について、指定期間終了までの債務負担行為を設定するもの

□ 国民健康保険事業特別会計(事業勘定)

総額 316,000千円

(単位：千円)

* 歳出予算の主なもの

一般被保険者療養給付費	△ 100,000
退職被保険者等療養給付費	100,000
介護納付金	△ 402,297
高額医療費共同事業拠出金	△ 115,148
国庫支出金返納金	826,747

□ 下水道事業特別会計

総額 △688,900千円

(単位：千円)

* 歳出予算の主なもの

公共下水道測量設計等委託	△ 59,209
公共下水道整備補助事業	△ 268,118
面整備事業	△ 34,637
その他整備費	△ 178,088

* 継続費の補正

鳥屋太井汚水幹線整備補助事業 (平成20年度～21年度)

総額 810,100千円 → 550,800千円

事業の進捗に伴う総事業費、年割額、財源の変更

* 繰越明許費の補正

(単位：千円)

公共下水道整備補助事業
(麻溝台地区雨水幹線 (3工区))

国庫補助金の追加内示に伴い追加計上したため	101,286
-----------------------	---------

□ 介護保険事業特別会計

総額 247,000千円

(単位：千円)

* 歳出予算

国庫支出金返納金	247,000
----------	---------

平成20年度3月補正予算（No.2）の概要

□一般会計 **総額** **11,265,000千円**

(単位：千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
206,312,900	11,265,000	217,577,900	11,265,000	0

***歳入予算**

(単位：千円)

内 容 (単位：千円)

1 国庫支出金

11,265,000

子育て応援特別手当交付金 345,600
 子育て応援特別手当事務取扱交付金 13,940
 定額給付金給付事業費補助金 10,470,000
 定額給付金給付事務費補助金 385,460
 地域活性化・生活対策臨時交付金 50,000

***歳出予算**

(単位：千円)

1 子育て応援特別手当
支給事業

359,540

子育て応援特別手当 345,600
 子育て応援特別手当支給事務費 13,940

2 定額給付金給付事業

10,855,460

定額給付金 10,470,000
 定額給付金給付事務費 385,460

3 地域商業活性化事業

50,000

相模原商工会議所等が実施するプレミアム付き商品券事業
に対する補助

***繰越明許費の補正**

(単位：千円)

1 子育て応援特別手当
支給事業

359,540

2 定額給付金給付事業

10,855,460

3 地域商業活性化事業

50,000

□介護保険事業特別会計

総額 373,000千円

***歳入予算**

(単位：千円)

1 国庫支出金

373,000

介護従事者処遇改善臨時特例交付金 373,000

***歳出予算**

1 基金積立金

373,000

介護保険臨時特例交付金基金積立金 373,000